

科学者委員会男女共同参画分科会（第24期・第4回）議事要旨

1 日 時 平成30年8月30日（木）15時00分～16時30分

2 場 所 日本学術会議 5-A(2)会議室（5階）

3 出席者

三成美保委員長、藤井良一副委員長、伊藤公雄幹事、
久留島典子委員、熊谷日登美委員、加藤昌子委員、野尻美保子委員、
渡辺美代子委員、高橋裕子委員（ビデオ出席）、谷口洋幸委員

4 配布資料

資料1 男女共同参画分科会（第2回）議事要旨

資料2 小分科会について

資料3 公開シンポジウム「医療界における男女共同参画の推進と課題
—医学部入試問題を含めて（仮題）」の開催について

5 議題

（1）前回議事要旨について

- ・第2回の議事要旨について、既に承認されているものの共有がされた。

（2）小分科会について

- ・資料2に沿って、三成委員長から説明があった後、欠席の井野瀬委員からのコメントが紹介され、意見交換が行われた。提案については、承認された。

説明概要

- ・男女共同参画分科会の下にアンケート検討小分科会を置きたいと考えている。学協会連携分科会の内容も盛り込みたいので、その関係者にも入ってもらおうと考えている。
- ・組織に対して行うアンケート、研究者個人に対するアンケートを行い、それらをまとめて、できればシンポジウム等を開催することを目指している。
- ・設置期間は幹事会承認後～24期の最後まで。構成は男女共同参画分科会と学協会連携分科会からの委員に加え、分析の専門家も入れつつ、各部のバランスも考えたい。

意見交換

- ・各部等で取り組みがされてきている中で、なぜこのタイミングで設置するのか、ということを確認しておいた方がよい。
→色々なところで取り組みされているが、まとまった取り組みがされていない。今期の間にとりまとめをして出すのであれば、今の時期から取り組む必要がある。
今期、各部に関連の分科会ができたので、それと関連し、全部の分野について行う、という整理でも良いと思う。
- ・分析については委員で行うのか？
→その予定である。
- ・集計結果については、1つの項目についてとりまとめたものの他、匿名化したものを回答単位で出してもらう必要がある。
- ・できる限りとりまとめが簡単な形で回収する必要がある。

- ・実際にアンケートをやる時期はいつ頃を想定しているか？
学協会の中には、アンケートに回答するようなデータを持っていないところもあると思う。答えてもらうためには事前に準備してもらう必要があるので、事前にお知らせ等をした方が良いのではないか。
→早くて今年度（2～3月）を想定している。上のような状況も考慮して、対応したい。
- ・大学と学協会のアンケートを先に行い、研究者個人へのアンケートは後にした方が良い
→そのようにしたいと思う。

(3) 公開シンポジウム「医療界における男女共同参画の推進と課題
—医学部入試問題を含めて（仮題）」の開催について

シンポジウムの企画趣旨について、資料3に沿って三成委員長より説明があった後、欠席の井野瀬委員からのコメントが紹介され、意見交換が行われた。提案については、以下の修正を加え承認された。

- ・「Ⅲ 今後の課題—コメントと討論」部分について、コメントする者を2名追加。いずれも男性とし、一方は若手とする。
- ・調整中となっている出演者については、引き続き関係各所に相談・依頼する。

シンポジウム開催後は、結果を提言等にまとめ、入試のタイミングにあわせて発出することを検討する。また、シンポジウムの開催については、『学術の動向』の速報欄に掲載してもらえよう依頼する。

(4) その他

- ・次回は11月に開催を予定している。

以上